

2018年（平成30年）度 第2回東京都細胞検査士会役員会 議事録

日 時：2019年3月16日（土） 11:00 ~ 13:00

場 所：東海大学 高輪キャンパス 1号館 2階 研修室

出席者：阿部・五十嵐・石井・和泉・稻垣・梅澤・片山・金室・河村・郡・小松・笹井・佐々木・瀧木・庄野・鈴木・瀬田・宅見・長尾・中島研・濱川・葉山・古田・藤山・町田・松原・三宅・藪下・吉田・畠山（監事）（敬称略、あいうえお順）

議事録：庄野、鈴木

議長選出：笹井氏が推薦され、拍手により承認された。

会則に基づき、役員39名中29名出席、委任状10通により平成30年度第2回東京都細胞検査士会役員会は成立。

I. 議題

1. 会長報告

日本臨床細胞学会報告

1) 学会予定

・国際細胞学会

2019年5月5日（日）～9日（木）

場所：シドニー

・第60回日本臨床細胞学会総会・春期大会

学長：竹島 信宏

2019年6月7日（金）～9日（日）

会場：京王プラザホテル（東京都）

・第58回日本臨床細胞学会秋期大会

学長：森谷 卓也

2019年11月16日（土）～17日（日）

会場：岡山コンベンションセンター（岡山県）

・第61回日本臨床細胞学会総会・春期大会

学長：佐藤 之俊

2020年6月5日（金）～7日（日）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県）

・第59回日本臨床細胞学会秋期大会

学長：伊藤 仁

2020年11月21日（土）～22日（日）

会場：パシフィコ横浜NORTH（神奈川県）

学長に初めて細胞検査士が就任するので皆様による協力をお願いしたい。

・第 62 回日本臨床細胞学会総会・春期大会

学会長：生水真紀夫

2021 年 6 月 4 日（金）～6 日（日）

会場：幕張メッセ（千葉県）

2) 庶務委員会（2018 年 11 月 7 日現在）

全会員数：12,401 名（正会員 5,573 名、準会員 6,607 名）

細胞診専門医数：2,850 名（認定 3,459 名）

細胞検査士数：7,573 名（認定 9,879 名）

3) 日本臨床細胞学会評議員

411 名の評議員が選出された（評議員数は正会員の 8% 以内）

このうち細胞検査士の評議員は 96 名が選出された。（前年度評議員数 66 名）

（評議員 99 名中。3 名が理事当選のため 96 名となった）

4) 日本臨床細胞学会の理事選挙

石井 保吉氏・小松 京子氏・伊藤 仁氏の 3 名が当選した。

細胞検査士から理事を輩出するために正会員を増やすよう協力をお願いしたい。

5) 日本臨床細胞学会員数

7739 名（細胞検査士正会員数 1113 名（14%））

6) 細胞検査士委員会

・2019 年度（第 52 回）細胞検査士資格認定試験

1 次試験：2019 年 10 月 26 日（土）大阪

2 次試験：2019 年 12 月 7 日（土）・8 日（日）東京

・2019 年 CT（IAC）資格認定試験

6 月 15 日（土）に AP 浜松町において実施する予定

7) e ラーニングの開始

2019 年 2 月 4 日より、会員専用マイページからリンクする e ラーニング学習画面において、細胞診専門医共通および診療領域別講習の e ラーニング動画の閲覧が可能になった。

マイページの e ラーニングボタンをクリックして学習画面に入っていただければ、どなたでも無料で動画を閲覧できる。

e ラーニングで単位取得する場合は、動画閲覧後の確認テストに回答後、1 つの動画につき、4,320 円（税込）のクレジット決済が必要となる。クレジット決済による単位取得は 3 月上旬より可能。

東京都臨床細胞学会の報告

1) 会員数 (2019年2月13日現在)

名誉会員 19名, 功労会員 13名,
医師会員 468名, 細胞検査士会員 1,068名

2) 第32回関東臨床細胞学会学術集会、第38回東京都臨床細胞学会総会・学術集会 同時開催

2019年9月28日（土曜日）
会長：池田 徳彦先生（東京医科大学病院）
会場：京王プラザホテル

細胞検査士会の報告

1) 細胞検査士会役員選挙

平成31年・32年度細胞検査士会役員選挙結果（東京都）
阿部 仁氏、石井 保吉氏、片山 博徳氏、小松 京子氏、渋木 康雄氏、
古田 則行氏、三宅 真司氏の7名が当選した。

2) 平成31年・32年度細胞検査士会会長・副会長選挙結果

会長：伊藤 仁氏（立候補者1名、無投票当選）
副会長：小松 京子氏、阿部 仁氏（立候補者2名、無投票当選）

3) 細胞検査士セミナー・ワークショップのお知らせ

- ・第128回細胞検査士養成講習会 2019年7月1日（月）～13日（土）
会場：東京医学技術専門学院（実施委員長：伊藤 仁）
- ・第77回細胞検査士教育セミナー 2019年8月24日（土）～25日（日）
会場：パシフィコ横浜（実施委員長：岸本浩次）
すぐに定員に達するため申し込みには注意が必要である。
- ・第78回細胞検査士教育セミナー 2019年9月7日（土）～8日（日）
会場：松下IMPホール（実施委員長：服部 学）
- ・第78回細胞検査士ワークショップ 2019年7月（予定）
会場：神奈川県（実施委員長：仲村 武）
- ・第79回細胞検査士ワークショップ 2020年2月又は3月（予定）
会場：愛知県（実施委員長：今枝義博）

4) 細胞検査士会創立50周年記念事業報告

- ・「50周年記念誌」の発刊
製本版は1冊1,000円とし、2018年4月より販売を始め、その後、横浜、福岡で開催された細胞検査士教育セミナーでも追加販売を行い、2019年11月12日をもって販売を終了した。
DVD版については、細胞検査士会報に同封し、細胞検査士全員に無料配布を行った。

残った記念誌（製本版）は、細胞検査士養成所および養成コースのある大学などで細胞検査士を目指す学生に無料配布した。

すべての 50 周年記念事業の企画が完了した。

報告事項

1. 2018 年度各委員会・中間事業報告

1) 学術委員会中間事業報告

第 51 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：2018 年 6 月 16 日（土）13:55～17:30

会 場：帝京大学 板橋キャンパス 本部棟 2F 臨床大講堂

内 容：教育講演

「子宮内膜液状処理標本の実際～新検体適正基準案と細胞像の特徴について～」

東京女子医科大学 二村 梓 技師

「子宮内膜細胞診の実際」

藤和会藤間病院 大塚 重則 技師

症例検討 4 題

参加人数：一般会員 252 名

学 生 20 名

2) 広報委員会中間事業報告

① ホームページ（HP）管理の充実

学会・研修会の案内、総会・役員会の議事録、症例検討の解説などを掲載した。

② 子宮の日の活動

2018 年 4 月 7 日（土）に「子宮の日の活動 2018 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料の配布を行った。大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の 2 カ所で、主に子宮頸がん検診対象者に手配りで配布した。街頭活動に参加した人数は 37 名。また、残りの資料は各施設にて配布した。

参加者（順不同、敬称略）

大丸松坂屋上野店：

三宅真司（統括）、濵木康雄（責任者）、小松京子、藤山淳三、五十嵐清子、
宮澤友恵、佐々木陽介、小倉令子、白井恵美、町田知久、野村 希、
我妻美由紀、長尾 緑、中島弘一、近藤 円、藤間瑞穂、中谷久美、
石田さくら（以上 18 名）

中野駅北口協定広場：

吉田志緒子（責任者）、中島 研、河村淳平、金室俊子、田中美希、石山功二、
押本綾子、楠木麻子、庄野幸恵、宅見智晴、浦田育美、浅見 力也、
青木あすか、澤田ゆみ香、宇田川百合、鈴木美那子、仲本美智子、竹野真祐、吉田和弘
(以上 19 名)

③ がん患者大集会への協力

第 14 回がん患者大集会に 11 名が参加協力した。

参加者（順不同、敬称略）

三宅真司、阿部 仁、町田知久、金室俊子、吉田志緒子、軽部晃平、牧野諒央、渡具知克、藤田大貴、近藤 圓、瀧木康雄。

- ④ 第 51 回東京都細胞検査士会学術研修会でのアンケート調査の実施
- ⑤ 広報幹事会の開催

3) 国際委員会中間事業報告

- ① 情報交換会：次の学会で関係者と情報を交換した。

第 59 回 細胞学会（春） 北海道のアジアフォラムの発表者と情報交換を行った。

4) 総務委員会中間事業報告

細胞検査士会役員選挙は無事終了した。選挙人の皆様お疲れ様でした。

- ① 東京都細胞検査士会会則の見直し案の検討

前回変更になった会則についてホームページの改定が行われていないが、本日審議された内容とともにホームページも変更する予定である。

- ② 東京都細胞検査士会新年度役員選出方法 選挙管理委員会の設立検討

5) 庶務委員会中間事業報告

- ① 2018 年度第 1 回役員会議事録作成
- ② 2018 年度第 1 回総会議事録作成
- ③ 2018 年度第 1 回役員会・総会開催運営
- ④ 第 51 回・第 52 回学術研修会 演者・座長委嘱状の発送・学会単位申請

第 52 回東京都細胞検査士会学術集会の役割分担について

実施委員長 阿部 仁

1. 会場外及び会場内案内：学術委員会
人員配置場所については町田副代表幹事の指示をうける
2. 受付業務：庶務委員会・会計委員会
3. PC 関係：広報委員会
4. 会場：学術委員会

審議事項

1. 2019 年度各委員会・事業計画案

学術委員会事業計画案

- 1) 第 53 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：2019 年 6 月 29 日（土）

会 場：東海大学高輪キャンパス

内 容：乳腺に関する講演

子宮頸部細胞診に関する講演

日本臨床細胞学会・肺癌学会コラボセミナー

症例検討 2 題

2) 第 54 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：未定（2020 年 2 月・3 月の土曜日午後を予定）

会 場：東海大学高輪キャンパス予定

内 容：2020 年度東京都臨床細胞学会会長講演

口腔細胞診に関する講演

症例検討 3 題

3) 細胞検査士会主催講習会 等への協力

広報委員会事業計画案

1) 広報幹事会の開催（2 回）

2) ホームページ（HP）管理と内容の充実

3) 子宮の日の活動 今年も松坂屋に協力して頂き 4 月 6 日に開催予定

上記審議事項、3) は拍手を持って承認された。

今後参加協力のメールを配信する。役員の参加協力をお願いしたい。

4) がん患者大集会への協力

5) 研修会（第 53 回）でのアンケート調査実施

国際委員会事業計画案

1) 第 10 回日-台-韓 細胞診セミナーへの協力

2) 細胞学会国際事業への参画

情報交換会他：第 60 回 細胞学会総会（東京）

第 58 回 細胞学会秋期大会（岡山）

第 10 回日-台-韓細胞診セミナー（開催地）

3) 細胞検査士関係の国際交流に関する情報発信

総務委員会事業計画案

1) 東京都細胞検査士会会則の見直し案の検討

「会長 2 期 4 年」の任期について、

「原則として」あるいは「ただし、役員会が必要としたときは再任を妨げない。」などの記載を追加し会長の任期を緩和してはどうか。審議をお願いしたい。

庶務委員会事業計画案

1) 2019 年度役員会議事録作成（第 1 回・第 2 回）

2) 2019 年度総会議事録作成（第 1 回・第 2 回）

3) 役員会・総会開催運営（第 1 回・第 2 回）

4) 第 53 回・第 54 回学術研修会 演者・座長委嘱状の発送・学会単位申請

2. 東京都細胞検査士会役員改選について

役員の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとする。

役員は代表幹事会で選出し、6 月の総会で承認を受けて 2 年の任期となる。

今期で役員を辞退する場合、4 月中に三宅会長にメールまたは電話連絡をする。

また、後任については推薦者を出してもよいが、代表幹事会にて選出し、役員会に提案する。

3. 東京都細胞検査士会会則変更について

役員任期（第 18 条）別紙参照

「会長 2 期 4 年」の任期について、

「原則として」あるいは「ただし、役員会が必要としたときは再任を妨げない。」などの記載を追加し会長の任期を緩和してはどうか。審議をお願いする。

- ・2020 年には細胞検査士初の学会長となる日本臨床細胞学会が控えているなか、東京都としては現会長で協力してはどうか。
- ・三宅会長に継続していただくための審議ではない。会則の変更ということで審議をお願いする。
- ・「原則として」の記載は、案に会長の継続を意味するのでよくない。
- ・以前、役員会で会長任期延長の審議決定を行ったが、本来ならば会則の変更をする必要がある。

上記の意見があった。

改定案について、監事を除く 29 名の幹事の挙手により採択を行った。

改定なし 0 名

改定案 1 「原則として」の付記 2 名

改定案 2 「ただし、役員会が必要としたときは再任を妨げない。」 27 名

挙手の結果、会則 役員任期（第 18 条）は「ただし、役員会が必要としたときは再任を妨げない。」が可決された。

4. 2019年度（平成31年）予算案について

別紙参照

- ・研修会の葉書ラベル費が学術委員会の支出から庶務委員会に移管した。

2019年の予算案は拍手を持って承認された。

5. 第53回・54回東京都細胞検査士会学術研修会について

1) 第 53 回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：2019 年 6 月 29 日（土）

会 場：東海大学高輪キャンパス

内 容：乳腺に関する講演

子宮頸部細胞診に関する講演

日本臨床細胞学会・肺癌学会コラボセミナー

症例検討 2 題

※東京医科大学病院が新棟への引越期間中のため、会長と稻垣委員は欠席の可能性がある。

2) 第54回東京都細胞検査士会学術研修会

開催日：未定（2020年2月・3月の土曜日午後を予定）

会 場：東海大学高輪キャンパス予定

内 容：特別講演「演題未定」

2020年度東京都臨床細胞学会会長講演

東京女子医科大学 澤田 達男 先生

教育講演「仮・口腔細胞診・SILのみかた、臨床の対応」

東京歯科大学客員教授 田中 陽一 先生

症例検討3題

- 原則として講師は東京都内または近郊に従事する者で、実施委員長が遠方の講師を自由に選択できない。（遠方の講師任用の場合は役員会での審議を要する）
 - 著名な方が罹患した影響で、口腔外来者数が増えている。
 - 東京都臨床検査技師会の細胞斑の今年度のテーマも「口腔細胞診」である。
- 上記、意見が出され引き続き学術委員会で検討することとなった。

6. 学術委員会より2020年度以降の実施委員長について

郡 秀一 氏、岡 俊郎 氏、中島 弘一 氏（先の役員会で承認済み）

2020年度（第55回/第56回研修会）は郡 秀一 氏に決定した。

2021年度以降は中島 弘一 氏と岡 俊郎 氏で調整している。

7. 会計からの連絡

前回の議事録で遠方の講師の宿泊費を交通費とは別に宿泊費を暫定的に15,000円とした。

次回の役員会にて遠方の講師の宿泊費の基準について審議していただきたい。

繰越金の金額多くなってきている。

適正に支出するために、各委員会で中期事業計画予算案を出していただき、対応していきたい。

PC、ホームページのソフトウェア、カメラ、ハードディスクなど。

役員・監事30名の交通費500円を懇親会費用として使わせて頂きたい。

拍手を持って承認された

役員任期（第18条）別紙

現在	改定案1
<p>役員の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとする。</p> <p>2. <u>会長任期は 2 期 4 年までとする。</u></p> <p>3. 副会長と幹事の任期は上限を 2 期 4 年とし、会長が必要とした場合は再任を妨げない。</p> <p>4. 監事の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとし、2 期 4 年とし、再任を妨げない。</p> <p>5. 補充又は増員により選任された幹事の任期は前任者又は現任者の残任期間とする。ただし、補充された監事の任期については、現任者の残存期間が 2 年に足らないときは、前項によるものとする。</p>	<p>役員の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとする。</p> <p>2. <u>会長任期は原則 2 期 4 年までとする。</u></p> <p>3. 副会長と幹事の任期は上限を 2 期 4 年とし、会長が必要とした場合は再任を妨げない。</p> <p>4. 監事の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとし、2 期 4 年とし、再任を妨げない。</p> <p>5. 補充又は増員により選任された幹事の任期は前任者又は現任者の残任期間とする。ただし、補充された監事の任期については、現任者の残存期間が 2 年に足らないときは、前項によるものとする。</p>
現在	改定案2
<p>役員の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとする。</p> <p>2. <u>会長任期は 2 期 4 年までとする。</u></p> <p>3. 副会長と幹事の任期は上限を 2 期 4 年とし、会長が必要とした場合は再任を妨げない。</p> <p>4. 監事の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとし、2 期 4 年とし、再任を妨げない。</p> <p>5. 補充又は増員により選任された幹事の任期は前任者又は現任者の残任期間とする。ただし、補充された監事の任期については、現任者の残存期間が 2 年に足らないときは、前項によるものとする。</p>	<p>役員の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとする。</p> <p>2. <u>会長任期は 2 期 4 年までとする。</u></p> <p><u>ただし、役員会が必要としたときは再任を妨げない。</u></p> <p>3. 副会長と幹事の任期は上限を 2 期 4 年とし、会長が必要とした場合は再任を妨げない。</p> <p>4. 監事の任期は、定時総会から 2 年後の定時総会終結までとし、2 期 4 年とし、再任を妨げない。</p> <p>5. 補充又は増員により選任された幹事の任期は前任者又は現任者の残任期間とする。ただし、補充された監事の任期については、現任者の残存期間が 2 年に足らないときは、前項によるものとする。</p>

東京都細胞検査士会 2019年(平成31年)度 予算案

2019年3月16日

*研修会用会員宛名ラベル(東京都臨床細胞学会より請求)言語

* 東京都學術集余積立金

- ・2013年度から2016年度まで毎年10万円積立
- ・2017年度から年15万円に増額
- ・2018年度に30万円支出
- ・2018年度時点で40万円積立金あり